

*** 今日の健康 (7月) ***

< 地球温暖化と感染症 ④ >

温暖化による健康への影響

地球の気温は次第に上昇しており、20世紀の100年間で、地球の平均気温は0.74℃上がりました。数字だけみれば、ごくわずかな変化に思えるかもしれませんが、この巨大な地球全体の気温が上がるというのは、非常に大きな変化なのです。1990年代の10年間は、過去1,000年で最も温暖な10年となりました。1998年には観測史上最高気温を、また、2005年には史上2番目、2002年には3番目、2003年には4番目の高温を記録しました。この気温の変化によって、地球上ではさまざまな影響が生じています。国連の気候変動に関する政府間パネル (IPCC) によって発行された、地球温暖化に関する報告書によれば、2100年には平均気温が最良推定値で1.8-4° C (最大推計6.4° C) 上昇すると予測されています。



地球温暖化とは、単に気温が上昇して暑くなるという現象ではありません。温暖化すると、世界の各地で気候条件が変化し、それがさまざまな分野に影響を及ぼすこととなります。温暖化が進むと、まず気温が上昇し、それと共に雨の量が地域によって増加したり減少したりという変化が生じます。温められた海水が膨張し、海面の上昇が生じる地域もあります。また、台風、熱波、干ばつ (砂漠化)、洪水などの異常気象も、頻度や強度が増すと予測されています。自然や社会にもさまざまな被害が生じることになります。

これらの結果、温暖化は人の健康に直接的、間接的に影響を及ぼします。IPCCによると、直接的な影響としては熱波や洪水などによる被害、間接的な影響としてはマラリアやデング熱などの動物が媒介する感染症の拡大などが懸念されます。

	温暖化による環境変化	人の健康への影響
直接影響	暑熱、熱波の増加	熱中症、死亡率の変化 (循環器系、呼吸器系疾患)
	異常気象の頻度、強度の変化	障害、死亡の増加
間接影響	媒介動物等の生息域、活動の拡大	動物媒介性感染症 (マラリア、デング熱など) の増加
	水、食物を介する伝染性媒体の拡大	下痢や他の感染症の増加
	海面上昇による人口移動や社会インフラ被害	障害や各種感染症リスクの増大
	大気汚染との複合影響	喘息、アレルギー疾患の増加

前澤クリニック 内科・小児科 0422-30-2861

天文台通り多摩信用金庫のななめ裏